

# 支 援

## 地区別VCミーティング・中学校VCミーティング終わる

6/6 第一地区VCM 小山ヶ丘小



6/12 第二地区VCM 本町田小



6/17 第三地区VCM 鶴川第二小



6/18 第四地区VCM 町田第五小



6/3 第五地区VCM 高ヶ坂小



6/12 第六地区VCM 南第三小



6/4 中学校VCM 市役所2F



地区別VCMや中学校VCMを行なってきましたが、会場校の校長先生・副校長先生をはじめVCの皆さまのご理解とご支援をいただきまして無事に終了することができました。どの会場でも活発に情報交換が行われ、今後の活動に役立つヒントや示唆が得られた方も多かったことと思います。一方で、今後の課題としてとらえなければならないこともありました。今後の課題として、学校教職員の大幅な人事異動にVCはどう対応していくか、複数VCの役割分担について、VCの後継をどうしていくか、人材情報のあり方などがありました。今後、検討して、学校支援地域本部事業の活性化につなげていきたいと思ひます。

2学期には、第二回目の地区別ミーティングとして、二つの地区を合わせたミーティングを市役所で行う予定です。詳しくは後日お知らせいたします。

## キャリア教育 6年 5/20 小山小学校

小山小学校（6年生）では、VCのコーディネーターで元JICA青年海外協力隊員の授業が実現しました。講師の浦さんはバヌアツ共和国へ体育教師として赴任。異国で味わった嬉しかったこと、困ったこと、学んだことなど、映像資料を使いながらおもしろく話してくださいました。子供たちの興味・関心を高めるために、現地で使っていた言葉で話しかけたり、クイズ形式をとりいれたりして授業が進められました。「バヌアツの国土の面積は?」「バヌアツの人口は?」「バヌアツのペンテコスト島の伝統儀式は?」など四択問題は、正答が出るたびに歓声があがり、導入は最高。



次に、派遣先で困ったこととしては、食べ物の習慣の違いが人間関係を危うくしたエピソードが印象的でした。バヌアツではタコやウニを食べる習慣がなく、タコを食べている浦さんを見て、子供たちはびっくり。「ウラ ガ タコ タベタ!」と騒ぎ、以後しばらく口をきいてくれなかったそうです。ウニについても同様に、子供たちにとっては衝撃的な出来事だったようです。ほかにも、価値観の違い、ボランティアの心得、バヌアツでの体育授業など、現地で長期間生活したからこそ味わえた体験を語ってくださいました。今後、国際化が

いっそう進展していくことは間違いなく、日本の子供たちは世界を視野に入れた生き方が求められていくはずですが、国内のみならず海外で活躍する人材育成のためには、自国も他国も尊重できること。そのための基盤として、異文化を学んでおくことが大切なのだと思います。現在、浦さんは国際協力推進員として、また、JICA相談窓口担当としても活動しています。

小山小学校では、子供たちの職業観を養うキャリア教育シリーズとして、今後も各方面の方からお話を伺う予定です。

《正解は、バヌアツ共和国の面積は新潟県（12200平方km）と同じくらい。人口は調布市（22万人）とほぼ同じ。バヌアツ・ペンテコスト島の伝統儀式はバンジージャンプ》

### 【バヌアツ国旗とその由来】



### 《国際協力出前講座の問い合わせ先・申込方法》

- ◇1ヶ月前までに電話で確認 03-3485-7461（国際協力出前講座担当）
- ◇依頼書入手 [www.jica.go.jp/tokyo/](http://www.jica.go.jp/tokyo/) 「JICA東京 出前講座」で検索
- ◇FAX 又はEメールで申込 jicajgp-kyoiku@jica.go.jp FAX03-3485-7025

## 国際理解 1年 6/9 小山田小学校

小山田小学校では、桜美林大学の留学生をお招きして、1年生の国際理解・外国語活動の授業を行いました。この授業が実現したきっかけは、同校VCのご自宅に留学生がホームステイしているご縁とお聞きしました。



授業は、1校時と2校時にクラスごとに行われました。ハワイから来たロバートさんとニューヨークから来たT Jさんの自己紹介のあと、はじめに



「Every-Day English (日常英語)」を教えてくださいました。

Good Morning Good Afternoon Good Evening Good Bye “Hello, My name is ～ . 留学生の英語や身振り手振りで留学生の意図を理解し、みんなの前で「グッ モーニン」と応じます。留学生は「グッ ジョブ グッ ジョブ」と励まします。そうすると発表したい



子の手が次々に上がり、担任の先生のサポートをまじえながら、留学生と1年生の授業は流れるように進んで行きました。

次は alphabet の学習です。BとV、LとRの発音を、唇・あご・歯・舌などの使い方を真似ながら、みんなで alphabet



の歌を歌いました。授業の最後は「 Duck duck goose!」のゲームをしました。子供たちの輪の中に、留学生や校長先生やVCも交じってとてもフレンドリーな時間を過ごすことができました。

当日は、大学での授業の関係もあって、2校時終了後にお別れとなりましたが、1年生にとっても留学生にとっても思い出に残る活動になったことと思います。

## 鶴間小 アフタヌーンコンサート 6/16



鶴間小ではVCのコーディネーターで昼休みの時間にコンサートを行っています。今年度初回は、岡田教育委員長職務代理者のご主人様によるヴァイオリンのミニコンサート。300人近い児童が鑑賞しました。「Let It Go～ありのまままで」の演奏が始まると、会場から歌声が流れる場面もあり、心 and アフタヌーンコンサートでした。ブラボー！

## 田植え あれこれ

**忠生第三小 5年 6/10** 忠生第三小学校では路線バスで田んぼまで往復。バス停の「結道」でおりて少し歩くと、そこは一面の谷戸の田んぼでした。JAや地域の方に教わりながら、田植えを実感した5年生でした。



**小川小学校 5年 6/10** コミュニティ委員の方やボランティアのご指導・ご支援で田植えを体験しました。今年度から、待望の井戸から水がひけるようになりました。小川小の井戸水で育てたお米の味が楽しみです。



### 【事務連絡】

#### ◇東京都教育庁の新規事業「企業との連携による『出前授業』の実際」のご案内

夏季休業中に、教員とコーディネーターが参観することのできる集中講座「企業との連携による『出前授業』の実際」が開催されます。毎年12月に行われる教育支援コーディネーター・フォーラムと異なる点は、企業との連携による『出前授業』を参観できることです。この体験型講座の受講者は一般公募制で応募してきた小学生と中学生、講座を受け持つのは企業NPO等（約15社）です。教員やコーディネーターはこれらの講座を参観することができます。参加希望の方は、[東京都教職員研修センターHP「平成26年度夏季集中講座都民向け申込の画面」](#)から申し込んでください。

- ① 開催日 平成26年8月9日（土） 午後1時～午後5時
- ② 会場 東京都教職員研修センター（JR水道橋駅）
- ③ 参観対象 学校関係者、保護者及び都民